

制震壁・間柱システム

建物の揺れを鋼材ダンパーで吸収して抑えます

お客様のメリット

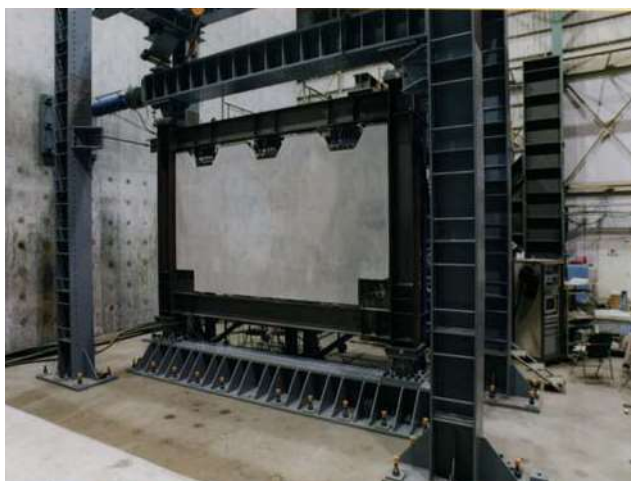
- 建物の揺れを抑えて、被害低減、居住性向上を図ります
- メンテナンスフリーです

奥村組の制震壁システムは、建物に制震装置（ダンパー）を設置し、揺れのエネルギーを吸収して、地震や風による建物の揺れを抑え、建物の被害を低減するとともに建物の居住性を向上させます。

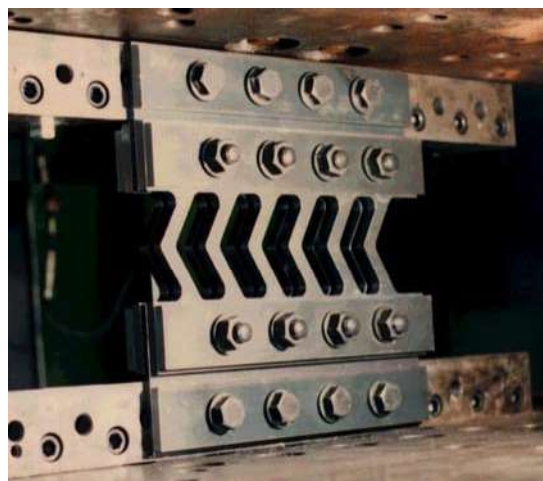
制震装置には、直ぐに曲がるがなかなか破断しない鋼材（極低降伏点鋼材（Low Yield Point steel））を用い、揺れを効率よく吸収するよう「く型」や「H型」に加工したLYPダンパーを壁や間柱に組み込みます。

鋼材を利用しているため、安価で、耐久性に優れており、メンテナンスが不要なシステムです。

中高層の鉄骨造建物にお勧めで、既存建物にも適用できます。



制震壁の構造実験



制震装置の例（く型LYPダンパー）